

米原小学校区の 「保育のあり方」を考える

保育のあり方検討委員会

第1回 会議報告



▲米原中保育園（公設公営）



▲米原保育園（公設民営）



▲米原幼稚園（公設公営）

市では、「米原市保幼小中学校統合整備計画」に基づき、保育所・幼稚園施設や、小中学校の再整備を進め、より良い保育・教育環境の確保に取り組んでいます。

今年度は、米原小学校区の保育のあり方についての検討を行い、会議内容を市民のみなさんに継続的に伝えしていきます。

▼保育所・幼稚園施設の整備状況と検討委員会の役割

現在、近江地域において「近江にし保育園」、「近江ひがし保育園」、「ふたば幼稚園」の3園を統合して「(仮称)近江地域認定こども園」の整備を進め、米原地域の河南小学校区においても「息郷保育園」と「醒井幼稚園」を統合して「(仮称)かなん認定こども園」の整備を進めています。

一方、米原小学校区では、米原市保幼小中学校統合整備計画に基づいて、平成23年度末に米原西保育園を「米原中保育園」へ統合しましたが、指定管理者制度を導入している「米原保育園」のあり方も含めた米原中保育園の改築検討については、議論が進んでいない状況です。

このため、「米原幼稚園」も含め

た3園を対象に米原小学校区における就学前の保育・教育施設のあり方などを検討する組織として、「米原市における保育のあり方に関する検討委員会」を設置しました。

なお、最終的には検討委員会で意見をまとめていただき、今年度中に市長に対して提言をいただく予定です。

▼第1回検討委員会の概要

会長・副会長の選出

8月28日に市役所米原庁舎で第1回「保育のあり方検討委員会」を開催しました。構成メンバーは下表のとおりです。

会長には西川正晃さん、副会長には谷村敏博さんに就任いただくことになりました。西川会長には有識者として幅広い見地から議論に導いていただき、また谷村副会長には前検討委員会会長として今までの検討経緯も踏まえ、今後の議論を整理していただけると期待しています。

協議の内容

今後の進め方についての議論をし、米原小学校区内の3園や国が普及を進めている認定こども園の現状を知るため、第2回保育のあり方検討委員会は10月1日(火)に現地視察を行うこととなりました。



▲第1回検討委員会の様子(米原市役所米原庁舎)市長から委嘱状が手渡されました。

「米原市における保育のあり方に関する検討委員会」委員名簿

(敬称略)

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
西川 正晃	大垣女子短期大学幼児教育科 会長	北村 浩明	米原中保育園保護者会
谷村 敏博	前「米原市における保育のあり方に関する検討委員会」会長 副会長	谷口 千晶	米原保育園保護者会
沖中 秀子	中部学院大学短期大学部幼児教育学科	廣瀬 茜	米原幼稚園PTA
杉中 明和	米原中保育園運営委員	吉居 貴美子	公募委員
棚池 直美	米原保育園	藤田 優子	公募委員
前田 高司	米原幼稚園評議員	瀬戸川 光男	米原市民生委員児童委員協議会連合会
安食 富美子	米原幼稚園	木野 真由美	米原地域子育て支援センター(兼米原中保育園)

【任期：平成25年8月28日から平成26年3月31日までの期間】

お問い合わせ 健康福祉部 子育て支援課(山東庁舎) ☎55-8104 ☎55-4040